

ビッグスロットルボディ KIT No.1 /2

商品コード	403-1429000
適合車種	スーパーカブ 110 (JA10) スタンダード / プロ / クロスカブ
備考	[対応パーツ] KITAGO マフラー / スーパーパワークリーナー / ハイカムシャフト

●この度はキタコ製品をお買い求め頂き誠に有り難うございます。説明文を良く理解して正しい取付を行って下さい。

△ご使用時の注意

- 装着車両が、マフラー、カム、エアクリーナー等を変更されている場合は、吸気効率が上がり空燃比が薄くなりますので、燃調を調整するインジェクションコントローラー (i-Map) が別途必要となります。
- ※但し、本製品単体 (スロットルボディのみ) の使用であれば、インジェクションコントローラー必要ありません。
- ビッグスロットルボディ KIT に対応した i-Map の燃調マップは、日本 (大阪府下) での設定であり、他の地域や国外、個体差や指定のパーツ (マフラー等) の組み合わせであってもベストな燃調セッティングが出ていない可能性があります。またオールシーズンには対応できなく、気候等の環境に合わせた再セッティングが必要になる可能性があります。

■製品、装着についての注意

- このパーツはレース専用設計です。従って本来はクローズドコース専用での使用を目的としている為、一般公道で使用される場合は道路運搬車輛法及び、道路交通法に從い、法定内での運転を心掛けて下さい。事故、道路交通法違反は、全て運転手本人の責任とし、当社は一切の責任を負いませんので御了承下さい
- 組み立てミス、セッティング不良等による事故、パーツの破損等については全て本人の責任とし、当社は一切の責任を負いませんので御了承下さい。
- 組み付けミス及び、セッティング不良等によるエンジンその他関連パーツの破損、それに伴う事故等については全て運転手本人の責任とし当社は一切の責任を負いませんのでご了承下さい。
- 組み付け及び、セッティング作業は必ず、整備士資格のある方が行って下さい。また周辺部品の役割等が理解できない方は必ず、専門店の担当者又は、当社までご相談下さい。
- 説明書に記載されていない改造や仕様変更等は絶対にしないで下さい。故障、破損の原因にもなります。また精密機械ですので、強い衝撃等を与えたり、分解したりしないで下さい。
- 取付の際、必ず車種ごとのメーカーサービスマニュアルと合わせて取付作業を行って下さい。
- このパーツを装着することにより、出力特性がノーマルと異なりますので、その出力に見合ったブレーキの強化、操縦安定性の向上等を実施し、十分注意してライディングして下さい。
- スパークチェックの為、シリンダー外でプラグをスパークさせる行為は、絶対に行わないで下さい。引火し、爆発しますのでご注意ください。
- お気付きの点や、異常を発見した場合は直ちに走行を停止して、当社までご連絡下さい。

パッキングリスト

図記号	パーツ名	商品コード	個数	図記号	パーツ名	商品コード	個数
①	スロットルボディ	403-1432001	1	③	ジャンパハーネス	764-9011001	1
②	O-リング スロットルボディ用	-	1	④	サービスコネクタ	764-9011002	1

オプションパーツ (必要に応じて別途お買い求め下さい)

	パーツ名	商品コード	備考
吸気系	スーパーパワークリーナー φ 35	515-6000350	※ 1. 装着時、取り付け手順参照
電装系	インジェクションコントローラー (i-map)	763-1429100	JA10 モデル カプラーオン SET
	PC インターフェイスケープル	763-0500900	
排気系	ステンレスポーターダウンマフラー	544-1429330	
	クラシックダウンマフラー	544-1429440 544-1429770	ステンレス チタン
	ステンレスポーターアップマフラー	544-1436300	
エンジン系	ハイカムシャフト	300-1429000	JA10 モデル

取付時の注意事項!

スロットルボディ取り付け後、下記のセンサーのリセット作業を行ってください。

● スロットル開度センサのリセット

リセットの作業前に故障診断データの消去が必要な場合があります。

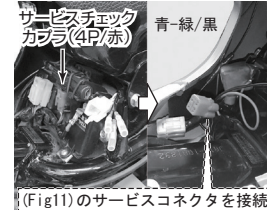
※ ECU に故障診断データが保持されていない状態で、この作業を行って下さい。故障診断データが保存されている状態だとリセットはできません。保持されている場合は故障診断データの消去を行ってください。(消去手順の詳細は下記参照)

- 1 メインスイッチを "OFF" にして下さい。
 - 2 センターカバーを取り外します。サービスチェック 4P (赤) カプラーをバッテリーカバーから外し、ダミーカプラーを取り外します。KIT 付属のサービスコネクタをサービスチェック 4P (赤) カプラーに接続して下さい。 [Fig.11 / Fig.12]
 - 3 シリンダー左側の油温センサ (黒) コネクタを取り外し、KIT 付属の「ジャンパハーネス」を接続して下さい。 [Fig.13]
 - 4 メインスイッチを "ON" にしてください。
 - 5 PGM-FI 警告灯 [Fig.14] が「リセット受信パターン」の点滅 (1.2 秒間隔) を始めるので、10 秒以内に「ジャンパハーネス」を油温センサ 2P (黒) カプラーから取り外します。
 - 6 PGM-FI 警告灯が「リセット完了パターン」の点滅 (0.3 秒間隔) に変化し、リセットが完了。
- ※ 10 秒以上経過した場合および手順が正しくない場合は、PGM-FI 警告灯は点灯状態となる。再度、上記手順の 1. から作業を実施ください。
- 7 メインスイッチを "OFF" にして下さい。
 - 8 油温センサ (黒) コネクタを接続し、サービスチェックコネクタからサービスコネクタを取り外してください。

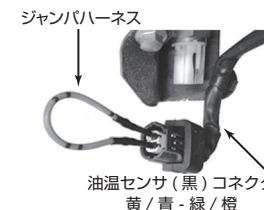
[Fig.11]



[Fig.12]



[Fig.13]



[Fig.14]



○ 故障診断データの消去手順

※ 通常この手順は不要ですが、故障診断データ (エラー等) が保持されている場合は実施してください。

- 1 メインスイッチを "OFF" にして下さい。
 - 2 センターカバーを取り外します。サービスチェック 4P (赤) カプラーをバッテリーカバーから外し、ダミーカプラーを取り外します。KIT 付属のサービスコネクタをサービスチェック 4P (赤) カプラーに接続して下さい。 [Fig.11 / Fig.12]
 - 3 メインスイッチを "ON" にしてください。
 - 4 サービスチェック 4P (赤) カプラーから、「サービスコネクタ」を取り外して下さい。
 - 5 PGM-FI 警告灯 [Fig.14] が点灯を開始してから、5 秒以内に「サービスコネクタ」を再接続します。
 - 6 PGM-FI 警告灯が消灯して短い点滅 (0.3 秒間隔) を開始した場合、保存された故障診断データは消去しています。 [完了パターン]
- ※ PGM-FI 警告灯が短い点滅 (0.3 秒) しない場合は、故障診断データは消去されていないので再度、上記手順の 1. から作業を実施ください。

ビッグスロットルボディ KIT No.2/2

商品コード	403-1429000
-------	-------------

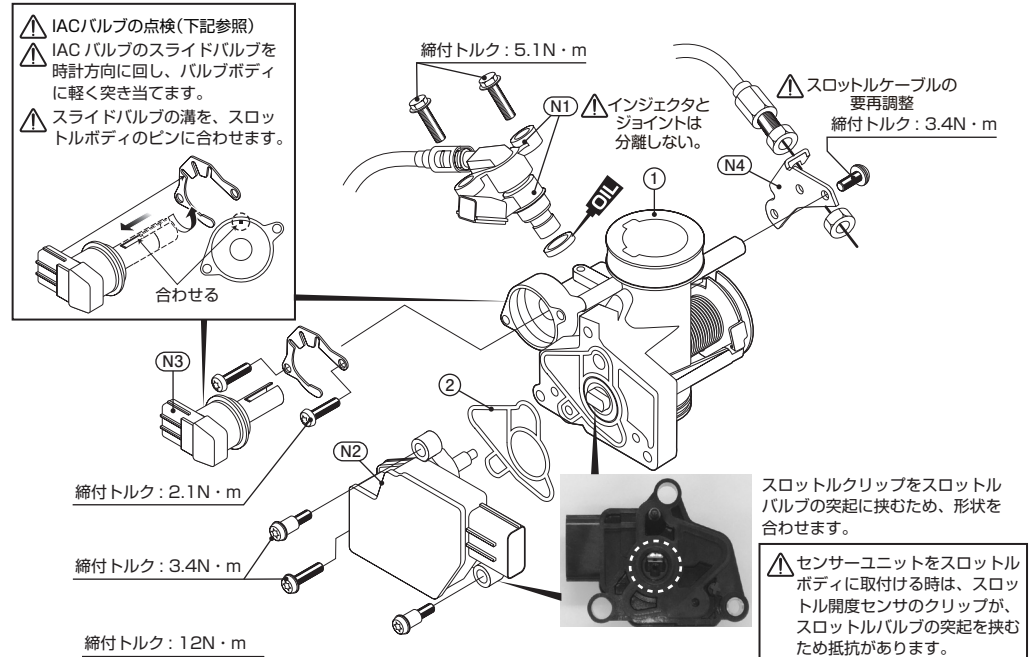
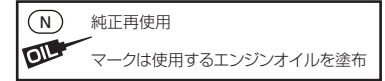
取付手順

●取り外し	●取り付け
1 レッグシールドを外します。	1 ビッグスロットルに(N2)センサーユニットを取り付けます。 【スロットルボディ展開図の注意事項参照！】
2 スロットルボディから(N1)インジェクタのボルト2本を外し、インジェクタを外します。	※ この時、商品に同梱の② Oリングをご使用ください。
※ この時インジェクタジョイントとインジェクタは分離しない。	2 ビッグスロットルに(N3) IACバルブを取り付けます。 【スロットルボディ展開図の注意事項参照！】
3 (N2)センサーユニット(5P/黒)、(N3) IACバルブ(4P/黒) カブラを抜きます。	3 スロットルに(N5)インシュレーターを取り付けます。
4 (N5)インシュレータのmountボルト2本を外します。	4 (N4)スロットルケーブルホルダー及び、ケーブルを接続します。
5 エアクリーナバンドスクリューを緩めてから、エアクリーナとの接続を外してスロットルボディを取り外します。	※ この時、スロットルケーブルに適度な遊びが確保できる様にアジャストナットを取り付けてください。遊びが無いとアイドリングの回転数が上がったままの状態になります。
※ その際、スロットルボディに(N5)インシュレーターを付けたままスロットルボディを取り外します。	5 エアクリーナーにスロットルを挿入する際、バンドのネジは一旦外してから挿入し、スロットル挿入後バンドのネジを取り付けてください。
6 (N4)スロットルケーブルホルダー及び、ケーブルを外します。	※1 別売のパワークリーナ使用時は、ゴム部分を温めるパーツクリーナー等で滑りやすくすると挿入しやすくなります。
7 スロットルボディから(N2)センサーユニット、(N3) IACバルブを外します。	6 インシュレーターをシリンダヘッドに取り付けます。
	7 スロットルボディに(N1)インジェクタを取り付けます。
	8 (N2)センサーユニット(5P/黒)カブラ、(N3) IACバルブ(4P/黒)カブラを挿します。
	9 レッグシールドを取り付けます。
	10 スロットル開度センサのリセットを行います。 【リセット手順参照】

図記号	パーツ名	商品コード	個数
①	スロットルボディ	403-1432001	1
②	O-リング スロットルボディ用	-	1
③	ジャンパハーネス	403-1432990	1
④	サービスコネクタ	403-1432980	1

スロットルボディ展開図

図は、ビッグスロットルボディの部品及び、それに関する純正部品を記載しています。他の部品の記載は省略しています。
※純正パーツに摩耗、傷等がある場合は新品に交換して下さい。



純正パーツ		
図記号	パーツ名	個数
N1	インジェクタ (インジェクタジョイント)	1
N2	センサーユニット (5P/黒カブラ)	1
N3	IACバルブ (4P/黒カブラ) / セットプレート	1
N4	スロットルケーブルホルダ	1
N5	インシュレーター	1

△ **アイドリングスクリューについて**
出荷時に調整は行っていますので、白ペイントが付いているナットを、締めたり緩めたりしないこと。

△ IACバルブの点検

- IACバルブはステップインモータにより作動しています。メインスイッチ ON で、IACバルブの作動音が数秒間すれば正常です。
- IACバルブの作動音がせず、PGM-FI 警告灯が点滅しない場合は、下記の点検を行います。
 - ・ IACバルブを外します。
 - ・ シールラバーの劣化、損傷の確認、スライドバルブやエア通路の汚れや詰まりの点検。
 - ・ IACバルブ(4P/黒カブラ)を接続状態でメインスイッチ ON にしてから、IACバルブのスライドバルブがバルブボディに一度突き当たり、次に少し戻れば正常です。



△ 注意

スロットルボディと各センサー、インシュレーター、フューエルインジェクタの組み立て後は、スロットル開度センサのリセット (別紙 No.1 記載) を行って下さい。

製品の保証について

- 製造には万全を期しておりますが、万一当社の製造上による品質不良がありました場合は同様、同数の新しい製品とお取り替え、又は無償修理致しますが、それに伴う故障、破損、事故等についてのパーツ代金、整備費用の代償はご容赦下さい。
- 当社製品の保証期間は商品購入後から6ヶ月です。



210402 Y-N
 〒 577-0015
 東大阪市長田 3-8-13
 TEL.06-6783-5311 (代)
 FAX.06-6782-0740